

玉の緒会 公認・事前練習会について

本資料でお伝えすること

- 自主錬会の見直しと「公認・事前練習会」への移行方針
- 目的・位置づけ(師匠不在／弟子同士の合奏練習)
- 変更点(開催時期・参加必須・出席率報告など)
- 参加対象者・会費／会計・会費用途・清算方針

2026/1/24

お弾き初め合わせ稽古@那胡の会
藤岡多恵 玉の緒会自主練担当

背景と移行方針

自主錬会を見直し、2026年3月末で発展的解消 → 名称変更



- 面談結果を踏まえ、自主錬会の運営方針を再設計
- 師匠の承認・監修のもと、弟子主体の練習会として再定義

目的・位置づけ

師匠がかかわらない「弟子だけの練習の場」

目標

- 合わせ稽古の前に、弟子同士で合奏練習を実施
- 合わせ稽古でご指導を受けるに足るレベルまで引き上げる

運営上の前提

- 師匠の指導の場ではない(原則不在)
- 各自が指導内容を咀嚼・定着させるための練習会
- 連絡用LINEグループを運用(師匠も参加)

これまでと変わるところ

- 年中開催をやめ、本番前(合同稽古の1~2カ月前)から本番形式で練習
- 各おさらい会／本会に出演する方は、基本的に参加必須
- 出席率を師匠に報告(次回香盤の考慮要素)
- 可能な範囲で「同施設で2部屋」確保し、実施効率を向上
- 運営者は現担当が指名(本人意向を確認のうえ、2名予定)

参加対象者

原則：継続講座を除く「香盤がついている出演者」

対象 継続講座を除く【香盤がついている出演者】

タテ三味線(タテが師匠の場合はワキ)は積極的に出席を勧奨
→出欠の取りまとめにご協力ください

除外 継続講座(団体稽古があり、事前の合わせ稽古が不要)

会費と会計

年運営費

3,600円

会計年度 4月～翌年3月

既存在籍者 前年度時点で在籍の方は4月に一括で支払い

途中入会 会期中途中で入会し参加開始する場合は月割りで支払い

会費の使用用途(方針)

- ・会場費の支払い
- ・運営費(振込手数料・備品・郵送費など)
- ・合わせ稽古会場費は今後、浴衣会／お弾き初め等の参加費から支出

会費は「師匠が関与しない自主錬グループの運営費」として管理します

現・自主錬会の清算

「現・自主錬会」会計清算(2026年3月末)

- 3/31で締め、銀行口座は「公認・事前練習会」に移行
- 口座は現状(藤岡の専用個人口座)を継続利用する想定
- 残高は今期で使い切り(例:2025年のお弾き初めの合わせ会場費等)
- 不足分は勝くに緒教室で負担
- 最終的な会計方針は3月末までにLINEで公開

運営体制と次のアクション

運営者: 藤岡 / 後任選任(2名体制を想定)

想定アクション

~2026年3月

現・自主錬会の会計締め / 清算方針の周知(LINE)

2026年4月

会計年度開始: 会費一括支払い(既存在籍者) / 運営者体制の確定

本番の1~2カ月前

本番形式の練習を開始(参加必須・出欠管理)

随時

同施設2部屋確保の検討 / 運営フローの改善